

# サルが増えすぎて困っています！

～動物園からはじめる動物と人間が共生する社会～



つしま りゅうすけ  
對馬 隆介

北海道大学 大学院獣医学院  
繁殖学教室 博士課程2年



## 未来社会のあるべきかたち

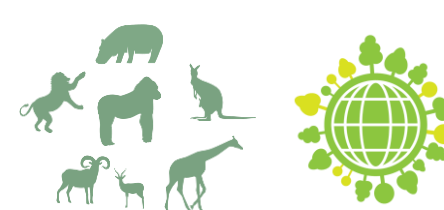
◆動物園・水族館は「野生動物をのぞく窓」である！



◆動物園・水族館の動物たちに健康で快適な暮らしを！



◆動物と人間が共生する社会！



## 日本動物園水族館協会の4つの役割

### 種の保存



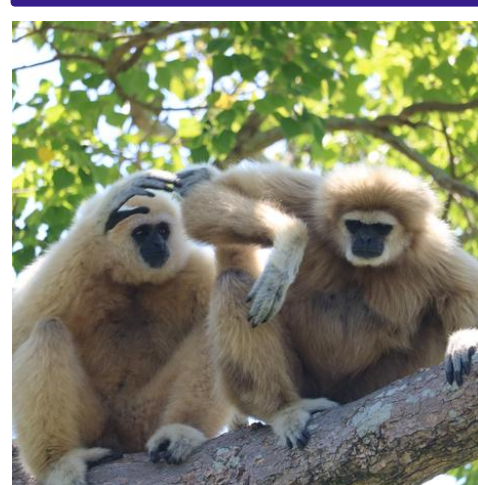
### 教育・環境教育



### 調査研究



### レクリエーション



動物園の動物たちに  
健康に、快適に  
暮らしてほしい！！



「命」をつなげる 「野生動物をのぞく窓」 動物たちが幸せに！ 知的体験提供の場

## サルが動物園で健康に快適に暮らすために・・・

もしもオスとメスを一緒に飼いつづけるとどうなるでしょうか？

**満員！窮屈！**



- ・自然に交尾をして、コドモがどんどん増える！
- ・頭数が増えたと、うんちやおしっこも増える！汚い！
- ・他のサルと距離が近くなって、ケンカ！ケガ！
- ・家族内でコドモが増えたと、病気のリスクが上がる！

飼育スペースの大きさに合わせた**適切な頭数**で飼育することが大事！

動物園のサルの“コドモを増やさない技術”が必要！

### <従来の方法>

・オスとメスを離して飼育



- ⊕ 確実、簡単
- ⊖ 追加施設必要！雄同士のケンカ！他のサルとの関係性がなくなる！

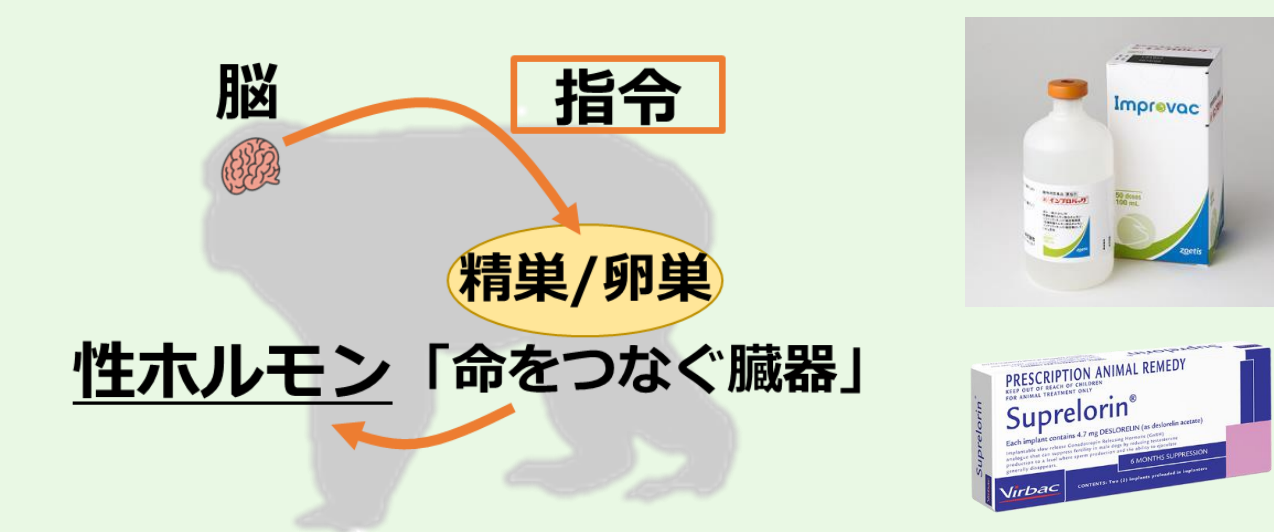
・コドモができなくなる手術  
(去勢・避妊手術)



- ⊕ 確実
- ⊖ 麻酔が必要！手術後も痛い！今後一切子供ができなくなる！

### <自らの研究>

・性ホルモン\*を調整する薬の投与

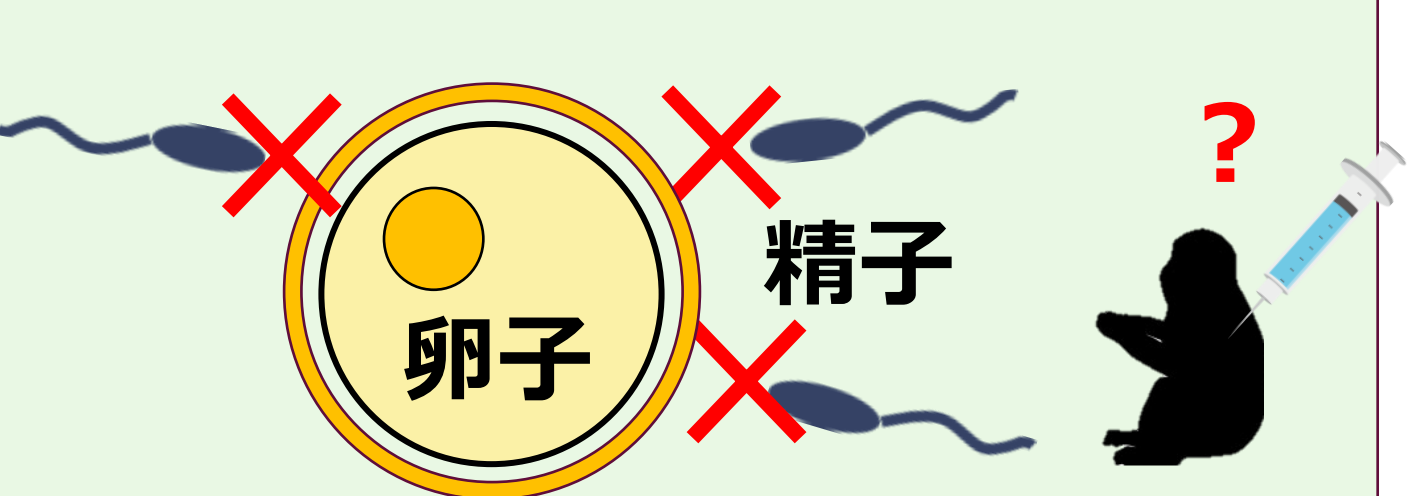


- 性ホルモンを調整することで、妊娠、出産をしないようにする
- ⊕ 簡単、一時的に妊娠を防ぐ！
- ⊖ サルへの投与量が不明！副作用のリスク！輸入薬が多い！

\*性ホルモン

- ・精巣で分泌される男性ホルモン
- ・卵巣で分泌される女性ホルモン
- ➡ 性行動、精子や卵子の成熟、妊娠に関与する

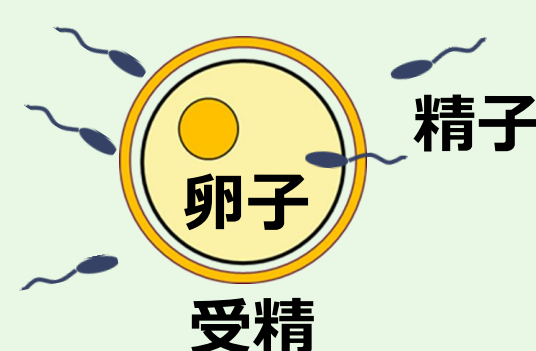
・受精\*を防ぐ薬の投与



- 受精のみを防いで、妊娠、出産をしないようにする
- ⊕ 動物本来の行動は維持！
- ⊖ サル用の薬は未開発！研究中！（ブタ用の試験薬は海外で開発中）

\*受精

卵子と精子が出会うと、コドモのもとである受精卵ができる！



動物園で頭数が増えて困っているのはサルだけではない！！

どの動物も動物園で幸せに暮らしてほしい！



動物種ごとの最適な“コドモを増やさない技術”はまだわからない！！動物たちの幸せな生活をを目指して、全国の18の動物園と協力して研究中！！



## SDGsへの貢献



動物園の動物の“コドモを増やさない技術”の確立

「野生動物をのぞく窓」

適切な頭数管理 + 病気のリスクの低減

➡ 動物園動物の幸せにつながる！

+新たなSDGs すべての人と動物に健康と福祉を！

➡ 動物と人間が共生する社会へ！

